



CW レーザーユニット

CW 200/300W



特徴と概要

CW-200/300 空冷CWレーザーは、光学、機械、電気および制御システムの究極の組み合わせで構成されています。自社開発のソフトウェア制御によりリアルタイムでレーザーの動作状況をモニターし、インターフェイスによる警告やデータ分析及び動作データの記録が可能です。レーザーは、高い光電変換効率、低消費電力、コンパクトな設計、メンテナンスフリー、柔軟性に富んだファイバーケーブル出力により、お客様による組み込みが柔軟性で容易です。このレーザーは、切断、溶接およびその他の加工産業界にとって最善の選択となります。

アプリケーション

- レーザー切断
- レーザー溶接
- 3Dプリンティング
- 穴あけ加工
- スクライビング
- その他、様々な用途でご使用いただけます

定格

型名	CW 200W	CW 300W
平均パワー(公称値)	200 W	300 W
M2(Mスクエア)	< 1.2	
中心発振波長	1080 nm	
発振バンド幅@3dB	< 3 nm	
パワー調整範囲	10 - 100 %	
パワー安定性	< 1%	
光供給ケーブル長	5m	
冷却方式	空冷	
供給電圧	単相 220V±10% (AC)	
最大消費電力	700 W	1000 W
オンオフ時間	20 μ S	
変調周波数	200 KHz	
動作温度	0~40°C	
保管温度	-20~50°C	
重量	35 Kg	
サイズ	620mm x 440mm x 177mm	

※仕様は予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

[仕様のご確認や工法のご相談、加工テストなどお気軽にお問い合わせください]

JPT Japan
日本 JPT 株式会社

〒222-0033
横浜市港北区新横浜2-5-14 Wise Next 3F
TEL 045-285-9394 FAX 045-285-9501
mail: info@jptjp.jp web: <https://jptjp.jp>